

1

【感謝と喜びを】

F B♭ C7 F Gm C7 F
 感謝と 喜びを 今 主の前に 今 主の前に
 B♭ C7 F Gm C7 F
 賛美を 心から 今 主の前に ささげよう
 Am Gm C7 Dm B♭ C7
 イエスが 流された 血潮で きよめられ
 Am Gm C7 F C7 F
 天に 私の名が 記されている喜び

見つめつづけます

G Am D C C/D
 見つめつづけます あなたを今日も
 G Am D C D7 G
 けて離れない イエス様 あなたを
 C2 G/B Am D G F/G
 わたしの日々の 力となって 力となってください
 C2 G/B Em Am D7 G
 わたしの今日の 力となって 力となってください

【手を高く差し伸べ】

- G C /B Am D /C
 手を高く差し伸べ かわいた地のように
 B7 Em /D C D7 G
 ただ主を慕い 求めゆこう
- G C /B Am D /C
 あなたの愛のわざ すべてのいつくしみ
 B7 Em /D C D7 G
 ただ目をとじて 主を想う

5 祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り
2. 悔い改めと主を慕い求める祈り
3. 個人的な願いの祈り
4. とりなしの祈り

- ・大和カルバリーチャペルと大川牧師ご夫妻のため
- ・瀬戸カルバリーチャペル
- 主が羊飼いであることを知り、満たされるように
- 教会員とご家族の養いと導きと守りのため。
- 魂の救いと地域の伝道のため
- インターネット YouTube が用いられるように。
- 病いや困難と闘っている兄弟姉妹のため
- ライフアートスタジオのこれからのため
 ウクレレ教室/キッズ英語教室/モンテッソーリ教室
 クリスマス・アルバム「Room For Christ」のため

5. 日本と世界の平和を願って...

- 日本の国の霊的回復とリバイバルのため
- アジアの緊張関係にあって日本が用いられるように
- アメリカ大統領選とこれからの世界情勢のため
- イスラエルの平和のため

映画:

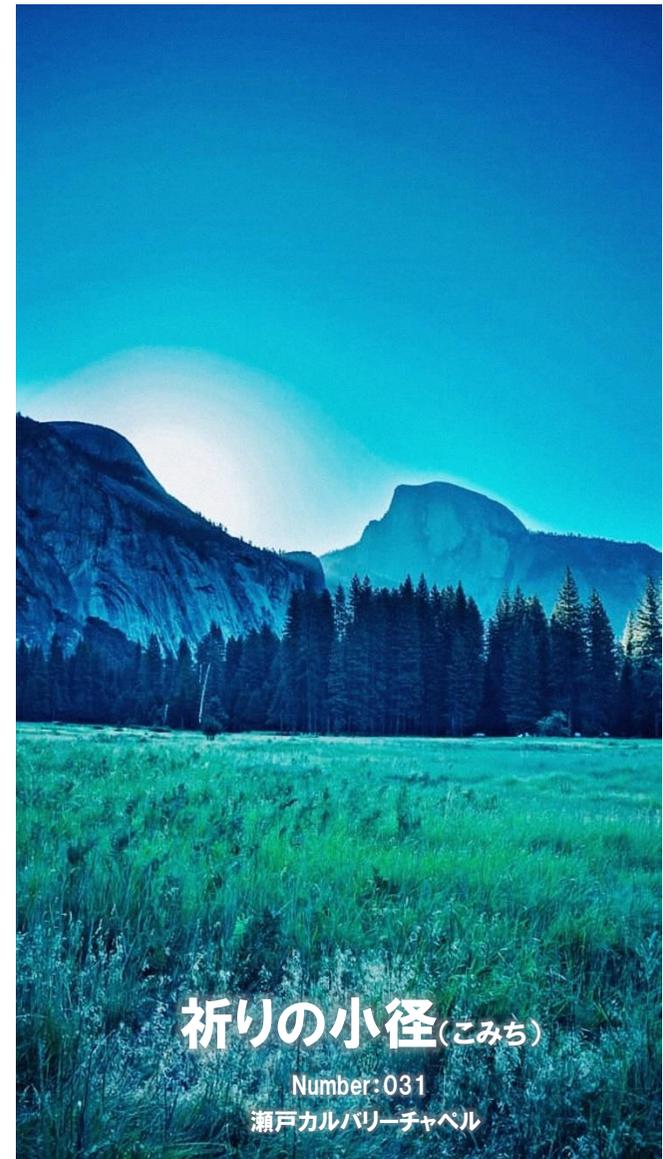
1917 命をかけた伝令

第一次大戦の中で生きたふたりのイギリス人兵士が、伝令として最前線まで走ってゆく一日を、全編ワンカットに見えるように撮影した画期的な作品。トム・メンデス監督



瀬戸カルバリーチャペル
 Seto LIFE ART Studio

愛知県瀬戸市みずの坂 5-64 0561-48-8899
 牧師: 倉知契 kei.kurachi@gmail.com



「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せともの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致しましょう。

2 今日の聖書のことば

ゆっくり読んで黙想しましょう。

ペテロの第二の手紙3章14～18節

14 愛する者たちよ。それだから、この日を待っているあなたがたは、しみもなくきずもなく、安らかな心で、神のみまえに出られるように励みなさい。15 また、わたしたちの主の寛容は救のためであると思いなさい。このことは、わたしたちの愛する兄弟パウロが、彼に与えられた知恵によって、あなたがたに書きおくれたとおりである。16 彼は、どの手紙にもこれらのことを述べている。その手紙の中には、ところどころ、わかりにくい箇所もあって、無学で心の定まらない者たちは、ほかの聖書についてもしているように、無理な解釈をほどこして、自分の滅亡を招いている。17 愛する者たちよ。それだから、あなたがたはかねてから心がけているように、非道の者の惑わしに誘い込まれて、あなたがた自身の確信を失うことのないように心がけなさい。18 そして、わたしたちの主また救主イエス・キリストの恵みと知識とにおいて、ますます豊かになりなさい。栄光が、今も、また永遠の日に至るまでも、主にあるように、アメン。

マタイによる福音書4章19～20節

19 イエスは彼らに言われた、「わたしについてきなさい。あなたがたを、人間をとる漁師にしてあげよう」。20 すると、彼らはすぐに網を捨てて、イエスに従った。

3

黙想とところの投影の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)

4 みことばの解説

イエス・キリストの最初の弟子のひとりとして生き抜いたペテロは、大迫害の真ん中で、自分の身に危険が迫っていることを承知で、みずから「天幕」＝神と会うための場所と呼び(2ペテロ1章)、それを脱ぎ去る時が来たと書いて、この第二ペテロは始まりました。

3章で彼は、「ひとりも滅びるのを望まない神様の忍耐」と「主の日の到来の確実性」を書き、最後の最後、遺言のように書いたこと。それは…

- (1) **しみも、きずもなく、安らかな心で
神の御前に出るために励みなさい**
- (2) **確信を失わず、持ち続けなさい**
- (3) **イエス・キリストの恵みと知識において、
ますます豊かになりなさい**

要約すれば、聖化(潔め)と癒しと平安を求め、神様に近づく努力をしてゆこう。自分から出るものではなくイエス様が与えてくださるものであることを忘れないで、大胆に神様の御前に出てゆこう。

惑わしが私たちの周りに多くあることを忘れずに、「神から受けた召しと選び」の確信を握り続けなさい。

そして「豊かになりなさい！」なににおいて？それはイエス様の「恵み」と「知識」において。

ここにペテロがイエス様と過ごした人生の縮図を見ます。彼は大胆にイエス様に近づいた男でした。イエス様のそばにいたい！それが彼を突き動かし、網を捨て、家族を置いて主に従いました。自然の法則にさからって船から海へ踏み出しても主に近づいたのです。それは「私の必要は全部イエス様の中にある」という確信でした。主の招きと選びに対する確信でした。そして、挫折と失敗が彼を豊かにしたことは確かなことです。イエス様を知らない…と言ったことで得た「赦しの恵み」は彼をさらにイエス様に近づけたのです。

「わたしについてきなさい」(Follow Me)